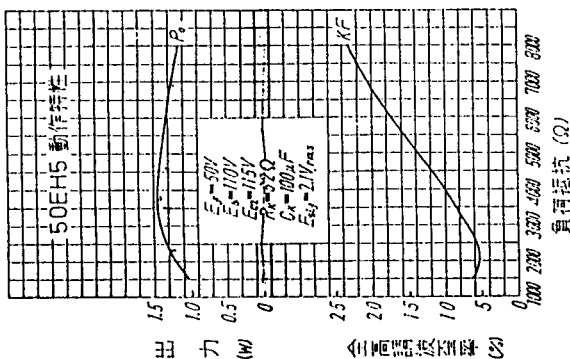
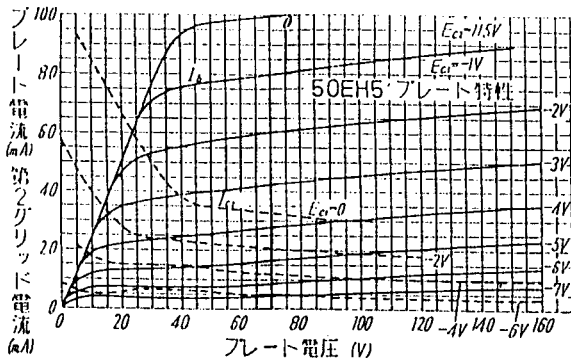




50EH5, 650H, B26



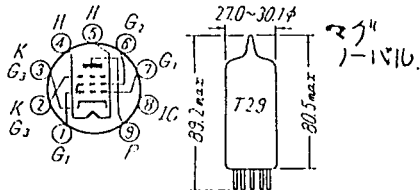
50H-B26

6H-B26

(暫定規格)

電力増幅用ビーム管

Beam Tube for Power Amplifier.



低B電圧で、パーリアンスが高く、また電力感度が高い出力管で、B電圧130Vのシングルで出力8W、又プッシュプルで47Wの出力が得られます。今までに開発された30M-P23, 30M-P27, 50R-P25, 7591, 7659などに比べ同等あるいは一段と高出力になっています。



とくに 50H-B26 はヒータ電圧が2本で100Vになり、商用電源から直接ヒータを点火できるため、ステレオ、OTL、プッシュプルアンプを作るのに好適です。

Cathod Indirect カソード 傍熱形

		6H-B26	50H-B26	
Heater Volt	ヒータ電圧	6.3	50	V
Heater Current	ヒータ電流	1.25	0.15	A
Cap. between Electrodes	電極間静電容量 (外部シールドなし)(without shield)			
	第1グリッドとプレート間 Grid and Plate	最大	1.1	pF
	入力側 Input		17.3	pF
	出力側 Output		7.7	pF
	第1グリッドとヒータ間 Grid and heater	最大	0.25	pF
Typical Characteristics and Operational Example	代表特性および動作例	A <sub>1</sub> Class Amplifier A <sub>1</sub> 級増幅用		
Plate Volts	プレート電圧	130	130	V
G <sub>2</sub> Volts	第2グリッド電圧	130	130	V
G <sub>1</sub> Volts	第1グリッド電圧	-12	—	V
Cathod Register	カソード抵抗	—	68	Ω
Mut. Conductance	相互コンダクタンス	15000	—	μU
Plate Resistance	内部抵抗 (約) (about)	4.0	—	kΩ
G <sub>2</sub> -G <sub>1</sub> Amplification Factor	G <sub>2</sub> -G <sub>1</sub> 間増幅率	5.7	—	
Load Register	負荷抵抗	800	800	Ω
Input Signal Volts	入力信号電圧	0 8.5	0 7.1	V <sub>rms</sub>
Plate Current	プレート電流	123 132	130 127	mA
G <sub>2</sub> Current	第2グリッド電流	8.5 26	9.0 20	mA
Output Power	出力	0 8.0	0 6.2	W
Total Harmonic Distortion	全高調波歪率	—	11	%
		Push-pull A <sub>1</sub> Class Amplifier プッシュプル A <sub>1</sub> 級増幅用		
Plate Volts	プレート電圧	200	300	V
G <sub>2</sub> Volts	第2グリッド電圧	110	150	V
G <sub>1</sub> Volts	第1グリッド電圧	-14	-26	V
Load Register	負荷抵抗 (両プレート間)	2.9	3.2	kΩ
Input Signal Volts	入力信号電圧	0 10	0 18.5	V <sub>rms</sub>
PLATE Currents	プレート電流	2×70 2×100	2×29 2×112	mA
G <sub>2</sub> Currents	第2グリッド電流	2×1.7 2×10	2×0.8 2×22	mA
Power Output	出力	0 25	0 47	W
Total Harmonic Distortion	全高調波歪率	—	5.5	%
	最大定格 (設計最大値) (Design Maximum)		4.5	%
Max. Rating	プレート電圧 PLATE VOLT		最大 max	350 V



50H-B26

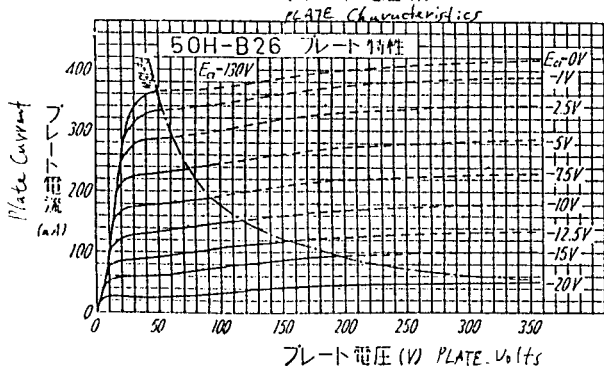
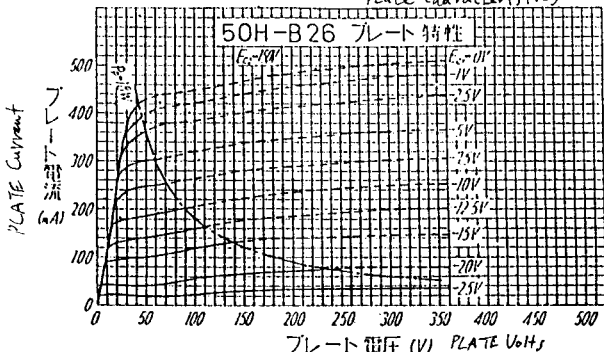


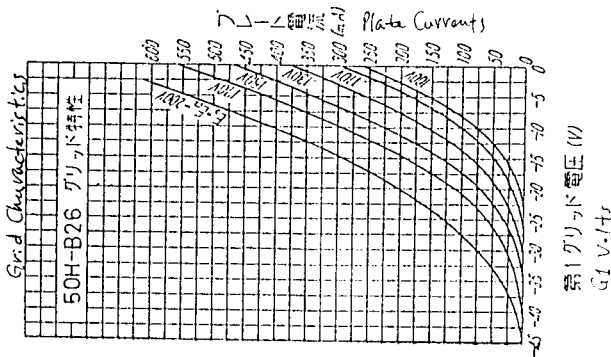
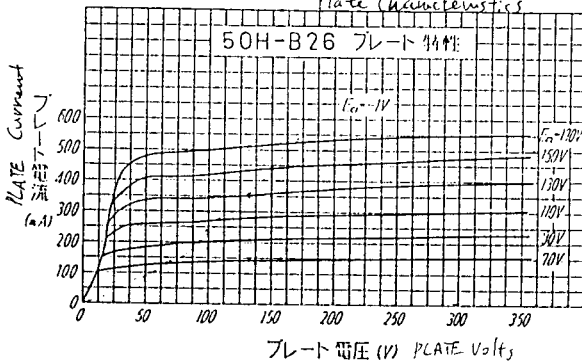
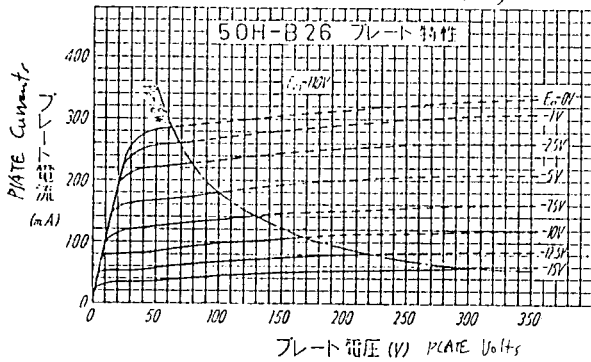
G <sub>2</sub> Volts	第2グリッド電圧	.....	最大	300	V
Plate Dissipation	プレート損失	.....	最大	18	W
G <sub>2</sub> Dissipation	第2グリッド損失	.....	最大	5	W
Peak G <sub>2</sub> Dissipation	尖頭第2グリッド損失	.....	最大	7	W
Cathod Current	カソード電流	.....	最大	220	mA
G <sub>1</sub> Circuit Register	第1グリッド回路抵抗	{ Fixed Bias 固定バイアス時	最大	0.35	MΩ
Heater-Cathod Volts	ヒータ、カソード間電圧	{ Cathod Bias カソード・バイアス時	最大	0.7	MΩ
Cathod. (positive)	カソード正	{ 直流 DC	最大	180	V
		{ DC + peak 直流+尖頭値	最大	385	V
(Negative)	カソード負	{ 直流 DC	最大	150	V
		{ DC + peak 直流+尖頭値	最大	385	V

Valve Temperature 温度

NOTE 1) 十分通気性をよくしてご使用下さい。

Plate Characteristics

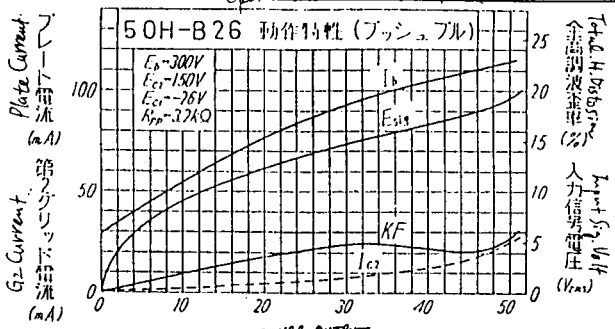




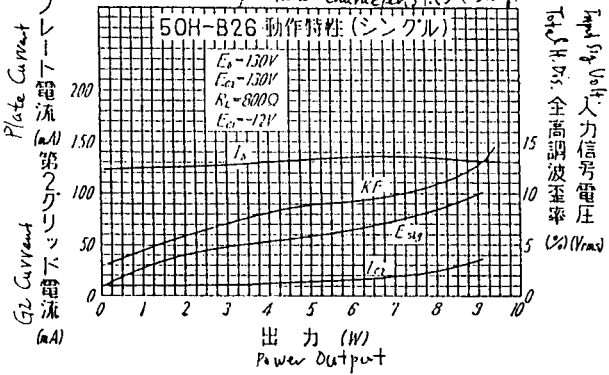


50H-B26 (50JY6)

Operational Characteristics (Push-Pull)



Operational Characteristics (Single)

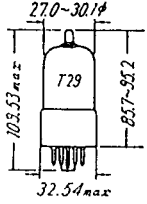
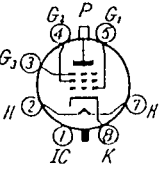


# 50JY6

水平偏向出力用ビーム管

25E5のヒータ定格を50V, 0.15Aに変え、カソードと第3グリッドを分離独立させ、第3グリッドに正電圧を加えることにより、BK振動やスニベツ妨害を防止するように設計しています。

ヒータが2本で100Vになりますのでアンプの出力用としても好適です。



ベース接続図中のICは、管内で電極に接続されることがありますから、中継端子として使用してはなりません。



## カソード 傍熱形

ヒータ電圧	.....	50	V
ヒータ電流	.....	0.15	A

## 電極間静電容量

代表特性および動作例 } は 25 E 5 ( P. 262 ) をご参照ください。  
 特性曲線

## 最大定格 (設計最大定格)

プレート電圧 (カットオフ時)	.....	最大	600	V
プレート電圧	.....	最大	275	V
尖頭プレート電圧 <sup>1)</sup>	.....	最大	7.7	kV
尖頭プレート負電圧 <sup>1)</sup>	.....	最大	1.65	kV
第3グリッド電圧	.....	最大	70	V
第2グリッド電圧 (カットオフ時)	.....	最大	600	V
第2グリッド電圧	.....	最大	275	V
尖頭第1グリッド負電圧 <sup>1)</sup>	.....	最大	1.1	kV
カソード電流	.....	最大	220	mA
プレート損失	.....		13	W
第2グリッド損失	.....		5.5	W
第1グリッド回路抵抗 <sup>2)</sup>	.....	最大	0.5	MΩ
ヒータ、カソード間電圧 <sup>3)</sup>	.....	最大	250	V <sub>rms</sub>

注 1) 水平偏向出力回路に使用する場合の最大パルス持続時間は1サイクルの22%で18 μsecを超えてはなりません。

2) 水平偏向出力管として使用する場合にのみ最大2.2MΩが許されます。

3) カソード負のとき、直流成分は最大200Vです。

## 使用上の注意

BK振動やスニベツ (Snivets) 妨害を効果的に抑圧するためには、第3グリッドへは15~40Vの正の電圧を印加してください。この第3グリッドへの電流は、プレート負荷によっても左右され、0.5~2mAの間変化します。

5642

高圧整流用2極管

高電圧、低電流整流用のサブ・ミニアチュア形半波整流管で、小形軽量で耐振動構造のため、ポータブル形トランジスタ・テレビ受像機をはじめ、オシロスコープなどの高圧電源整流用に好適です。

